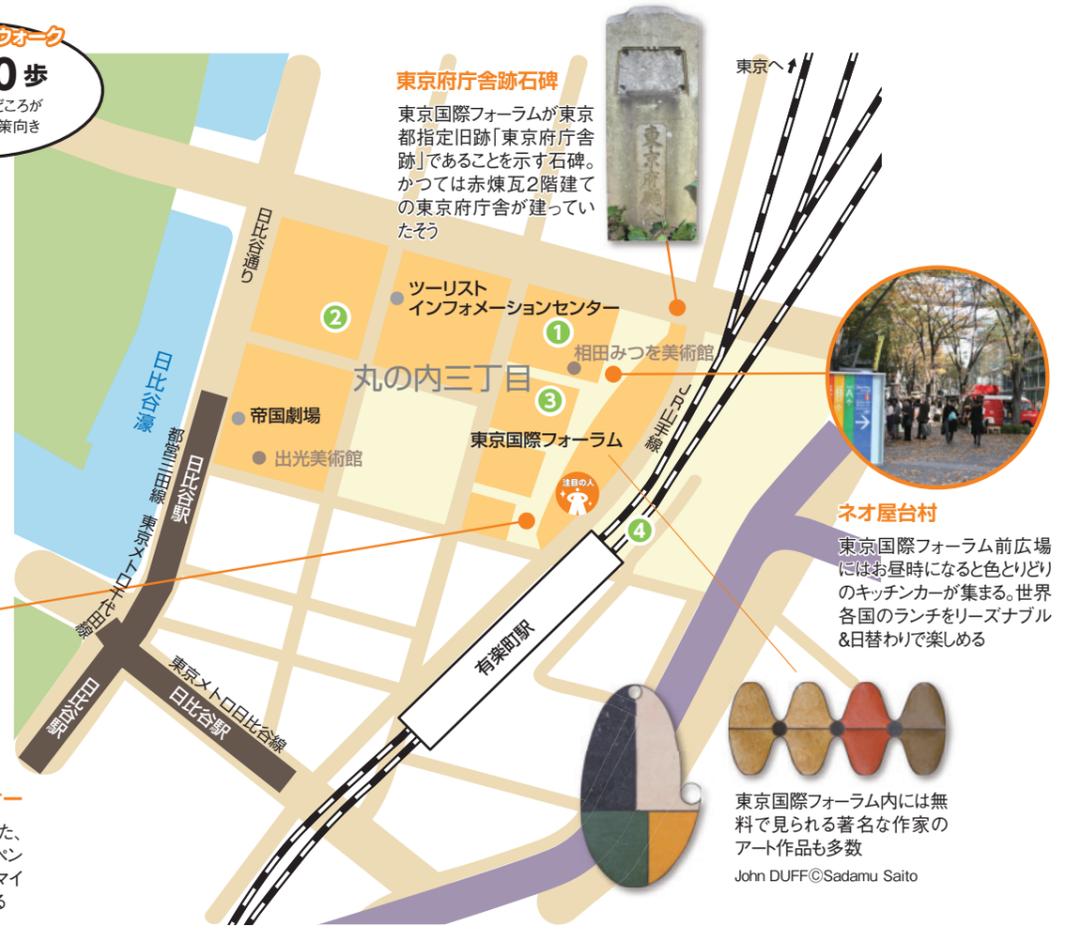


丸の内三丁目

海外からの観光客にも大人気！訪れるたびに新しくなる日比谷・丸の内エリア。有楽町駅と日比谷駅の間にある三丁目には、帝劇や美術館もあれば、TOKYOの最先端レストランもあり。皇居の緑を眺めつつ、GWは「ラ・フォル・ジュルネ」にあわせて丸の内をお散歩してみませんか？



今月のエリアウォーク
6,200歩
コンパクトに見どころが収まっていて散歩向き



東京水のボトルディスペンサー
東京水道局が昨年3月に設置した、全国初となる屋外型ボトルディスペンサー式水飲栓。冷たい水道水をマイボトルなどに無料で注ぐことができる

東京府庁舎跡石碑
東京国際フォーラムが東京都指定旧跡「東京府庁舎跡」であることを示す石碑。かつては赤煉瓦2階建ての東京府庁舎が建っていたそう



ネオ屋台村
東京国際フォーラム前広場にはお昼時になると色とりどりのキッチンカーが集まる。世界各国のランチをリーズナブル&日替わりで楽しめる



東京国際フォーラム内には無料で見られる著名な作家のアート作品も多数
John DUFF © Sadamu Saito

- 1 ラ・メール・プーラル**
〒千代田区丸の内3-5-1 東京国際フォーラム1F
TEL 03-5252-7171
時間 11:30~21:00L
休 無休
- 2 点心専門店 ヤウメイ**
〒千代田区丸の内3-2-3 二重橋スクエア2F
TEL 03-6269-9818
時間 11:00~14:30L
17:00~22:30L
休 無休
- 3 800°DEGREES 東京国際フォーラム店**
〒千代田区丸の内3-5-1 東京国際フォーラム1F
TEL 03-3282-0800
時間 11:00~23:00 (日祝~22:00)
休 無休
- 4 ふくてい 有楽町本店**
〒千代田区丸の内3-6-7
TEL 03-5220-3313
時間 11:00~23:00 (土~21:00)
休 日

Spot 皇居のお堀に面した美術館で 素晴らしき東洋古美術の世界へ

中国・日本の陶磁器や書画等、東洋古美術を中心とした出光コレクションを展示している美術館。4/6(土)~6/9(日)に開催される「六古窯-和のやきもの」では、中世から現代まで続く瀬戸、常滑、越前、信楽、丹波、備前の、六古窯と称されるやきものが一堂に。「日本遺産」にも選ばれたやきもの魅力を堪能できる。皇居を臨む広い休憩スペースではお茶をいただくこともできる。

出光美術館
〒千代田区丸の内3-1-1 帝劇ビル9F
TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
時間 10:00~17:00 (金は~19:00) ※入館は閉館の30分前まで
休月 (4/29、5/6は開館)
料 一般1,000円、高・大生700円、中学生以下無料(保護者同伴)

Spot 相田みつをの書家としての魅力を 『みつをの文字力』で肌で感じて

東京国際フォーラムの地下1階にある、書家で詩人の相田みつをの原作にふれられる貴重な美術館。5/26(日)まで開催の企画展「みつをの文字力」は、何を伝えるためにあの独特の文字は生まれたのか、文字が持っている独自の「力」に焦点を合わせた企画展となっている。ミュージアムショップやカフェも併設された広々とした空間でゆっくり鑑賞できる。

相田みつを美術館
〒千代田区丸の内3-5-1 東京国際フォーラムB1F
TEL 03-6212-3200
時間 10:00~17:30 ※入館は閉館の30分前まで
休月 (4/29、5/6は開館)
料 一般・大学生800円(70歳以上500円)、中学生500円、小学生200円、未就学児無料

注目の人 **ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019運営委員会 滝田 織江さん**

フランス発！今年もGWに開催される世界最大級のクラシック音楽祭

ラ・フォル・ジュルネは1995年、フランスの港町ナントで誕生した音楽祭で、世界各地に広がり、東京では2005年にスタート。今年で15回目を迎えます。通常のクラシックコンサートと違い、1公演約45分という短い時間&低価格で、有料・無料公演あわせて3日間約330公演、朝から晩まで会場をはしごして楽しめるロックフェスのような音楽祭で、クラシックに詳しくない方も気軽に楽しめるイベントです。予期しない出会い、知らなかった素晴らしいアーティストや作品に出会えるのも醍醐味。また、「0才からのコンサート」や今年初の試みとなる「キッズのためのオーケストラ・コンサート」など、ご家族で楽しめるプログラムも充実。有料公演のチケットの半券で入れるエリアでは様々なワークショップが無料で開催されていて、こちらも毎年みなさんに楽しんでいただいています。ラ・フォル・ジュルネとは「ハチャメチャな1日」という意味。プロデューサーのルネ・マルタンが、モーツァルトもオペラの元にしたポーランドの戯曲「ラ・フォル・ジュルネ、あるいはフィガロの結婚」から名付けました。今年のテーマは「ボヤージュ 旅から生まれた音楽(ものがたり)」。クラシックの常識を覆す、新たな試みを実験していくフォル(ハチャメチャ)な音楽祭をどうぞお楽しみください。

↑朝から晩まで、プログラムが盛りだくさんで「クラシックのテーマパーク」と称される

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019
5/3(全・祝)~5/5(日・祝) 10:00~
東京国際フォーラム ほか
https://www.lfj.jp/

←公式アルバム「ぐくま」くんほかグッズも充実

Information

取材店にあらぶんちよくんステッカー配布中！

★テレビ番組
番組「あらぶんちよ!」でも丸の内三丁目特集。誌面で紹介したお店やスポットにリポーターがおじゃまします!
4月1日(月)~7日(日)放送!!
●地デジ10ch 15:00~ 19:00~ 22:00~
●地デジ11ch 11:00~ 14:00~ 17:00~

★YouTube
誌面で紹介しきれない「ここの情報」を動画でお届け!
スマホで読み取ってご覧下さい!

あらぶんちよ散歩誌面取材ごぼれ話

1 ラ・メール・プーラル

モン・サン=ミッシェルから上陸 名物のふわふわスフレオムレツ

フランスの世界遺産モン・サン=ミッシェルで130年の伝統を持つ名店の、海外初出店として2011年にオープン。名物のスフレオムレツの、ここでは味わえないふわふわ食感をぜひどうぞ。通常1,800円のオムレツが、平日限定のランチではスープかサラダ、パンがついて1,650円とお得。

→シェフの安達正道さん

2 点心専門店 ヤウメイ

世界中のセレブをうならせる 独創的でスタイリッシュな点心

世界的なレストランプロデューサー、アラン・ヤウ氏が手がける点心専門店が昨年11月オープン。世界のセレブを魅了してきたトップシェフチームによる独創的な点心約20皿をフレンチレストランのようなオシャレな店内で楽しめる。オリジナリティー溢れる点心最高峰の世界を、ぜひ一度体験してみれば。

→ミシュランの星付きレストラン「HAKKASAN」や「Yauatcha」の立ち上げも行ったシェフ・スーン氏

3 800°DEGREES 東京国際フォーラム店

LA発!カスタマイズピッツァの ニューコンセプトショップがオープン

2/15にオープンしたばかりの、5種類のベースに40種類のトッピングを組み合わせてカスタマイズする人気ピッツェリアの3号店。この店舗の限定メニューとしてロティサリーチキンも登場。また、ブランド初となるマーケットプレイスも併設し、グロッサリーなども販売している。

↑こちらの店舗限定メニューも登場。ロティサリーチキンとバジルのピッツァ1,728円

→ロティサリーチキンのデリボックス1,058円

4 ふくてい 有楽町本店

早・旨・安の3拍子揃った ステーキカレーが評判の店

この値段でこのお味!? 看板メニューのステーキカレーをはじめ、お値打ちでトッピングカレーが楽しめるガード下の有名店。柔らかなステーキ肉は焼き加減が絶妙。鶏がらスープで野菜・豚肉をじっくり煮込んだカレーは、玉ねぎの甘さが沁みるロングセラーの味わいだ。

→ステーキカレー650円のほか、カツカレーは毎週火曜日550円に!

→店長の范文克さん(左)とスタッフの荒井潤一さん(右)

※データは取材時のものです。都合により内容が変更となる場合がございます。